

国から都道府県への協議に関する意見

都道府県名： 大阪府

1. 令和 7 (2025) 年度シーリング案に関する意見

新規

シーリング制度については、地域医療に影響を与えることから、医師多数県の意見についても反映していただきたい。

昨年度
から一部
変更

現在のシーリングは 2024 年の必要医師数を根拠としており、2025 年以降の制度にあてはめるのは不適切である。また、専門研修は医師の後期研修であり、専門領域をより深く学ぶ期間であるため、多くの症例を経験できる医療機関において、指導医のもとで充実した研修が行われるべきであり、受入先の教育資源の充足度や指導医数等を十分検証いただくとともに、専攻医が希望する診療科や地域で研修を受けることが阻まれないよう配慮いただき、専攻医にとって魅力のある制度となるよう、医師の地域偏在の解消を重視したシーリング制度を見直すべき。

昨年度
から一部
変更

特別地域連携枠における連携先については、医師不足の解消に重点を置くのではなく、研修環境を重視し、医師少数県の中でも、症例数や指導医数が充実しているなど、研修環境が整っている医療機関を連携先として認めるべき。また、地域間の移動を伴う研修では、専攻医の生活面や金銭面での負担をできる限り減らすよう、移動先でのかかり増し経費などの支援を行うべき。

昨年度
から特に
変更なし

2. その他の意見

シーリングの根拠としている「必要医師数」について、都道府県において十分な検証・議論が可能となるよう、詳細な算出過程や基礎データを開示すべき。

新規

また、シーリングの効果検証では、地域ごと、診療科ごとに専攻医の経験できた症例数、プログラム修了までの年数、専門医取得までの年数、その他専攻医が受けた影響についても比較検証を行うこと。

個別のプログラムに関する意見

都道府県名： 大阪府

1. プログラムの連携施設及びローテーションの設定に関する意見

昨年度
から一
部変更

今回提供された情報において確認できる範囲では、約8割の基幹施設が府内医師不足地域の医療機関と連携していることが確認できたため、特に意見なし。
ただし、専門研修プログラムシステムにおいて、ローテーション情報が更新されておらず、確認ができないため不明。

2. プログラムの採用人数に関する意見

昨年度
から特に
変更なし

今回提供された情報において確認できる範囲では、今年度、新たに基幹施設が認定されプログラムが申請されている内科及び麻酔科は、シーリング領域であり、既存施設の採用人数に影響がでることから、シーリングを緩和するなど、大阪府全体の採用上限数を増やされたい。

3. プログラムの廃止に関する意見（該当する場合のみ）

昨年度
から特に
変更なし

今回提供された情報において確認できる範囲では、該当無し。

4. 地域枠医師等への配慮に関する意見

昨年度
から
変更

来年度から専門研修を開始予定の地域枠医師等のうち、6名がシーリング領域の専門研修プログラムを希望（内科：5名、耳鼻咽喉科：1名）している。現在の制度案では、地域枠医師等の義務要件への配慮として、医師少数区域や医師少数スポットの医療機関をローテートするプログラムについては、シーリング対象外とされている。
府内には医師少数区域や医師少数スポットはないものの、医師偏在指標の全国平均値を下回る医師不足地域があるため、当該地域での義務要件の課された地域枠医師が府内医師不足地域の医療機関をローテートするプログラムについても、シーリングの外枠として取り扱っていただきたい。

5. その他の意見

昨年度
から一
部変更

本意見照会において、本府が意見するにあたり、貴省から確認を求められている日本専門医機構のシステム情報は、プログラムが未登録の病院情報や、旧病院名でのプログラムが混在するなど、データの不備が複数見受けられた。
以上のことから、都道府県での確認に支障が無いよう正確な情報を提供できるよう日本専門医機構に求めるとともに、本意見照会の期限については、医師専門研修部会のスケジュールありきではなく、日本専門医機構のシステム情報の更新状況を把握した上で、適切な期限を設定していただきたい。

※ 本別紙2の内容の日本専門医機構及び関係基本領域学会への提供希望

希望する 希望しない

各診療領域のプログラムに共通する意見

都道府県名： _____ 大阪府 _____

1. 複数の基幹施設設置に関する意見（内科、小児科、精神科、外科、整形外科、産婦人科及び麻酔科のみ）

昨年度
から特に
変更なし

今回提供された情報において確認できる範囲では、各領域とも府内に複数の基幹施設があるため、特に意見なし。

2. 診療科別の定員配置に関する意見

昨年度
から特に
変更なし

(別紙2) 2に記載のとおり

3. その他の意見

昨年度
から特に
変更なし

(別紙2) 5に記載のとおり

※ 本別紙3の内容の日本専門医機構及び関係基本領域学会への提供希望

希望する 希望しない